#### 平成23年度 中国地方整備局総合評価審査委員会第一部会

#### (第63回) 広島県東部ブロック総合評価審査部会

【 日 時 】 平成24年1月30日(月)14:00~16:00

【場 所】福山河川国道事務所 別館2階 第1会議室

【 参加者 】 (委員)

委員長 : 井上 矩之 福山大学経済学部国際経済学科教授

委 員 : 藤井 堅 広島大学大学院工学研究科教授

委 員 : 福永 重孝 福山商工会議所理事

(発注事務所)

福山河川国道事務所

(事務局)

福山河川国道事務所

#### 議事次第

- 1. 審査対象工事について
- 2. 審査対象業務について

(	《 第63回 》	審査対	象工學	事件	-数	(全	体)			1	2件	=
技	術提案・技術的	的所見 $\sigma$	)審査								1	件
	総合評価方式	/工事種	別	As 舗装	-	-	-	-	-	-	·	1
	①高度技術提案型	施工体制	確認型	_	_	_	_	_	_	_	0	件
_	②標準型	施工体 制確認	I 型	_	-	_	-	-	_	-	0	件
λ.		型 	Ⅱ型	1	_	_	_	_	_	-	1	件
入札前	③簡易型	施工体 制確認 型	従来方式	_	-	_	-	-	_	1	0	件
			施工能 力評価 方式	_	-	_	-	-	_	1	0	件
旃	工体制の確認	(結果對										
,,_	総合評価方式			_	_	_	_	_	_	_	0	件
	①高度技術提案型	施工体制	確認型	_	-	_	-	-	_	-	0	件
		施工体	I 型	_		_		-	_	-	0	件
	②標準型	制確認 型	Ⅱ型	_	-	_	-	-	_	-	0	件
評(	③簡易型	施工体制確認	従来方式	_	_	_	_	_	_		0	件
		型	実績重視方式	_	ı	_	ı	ı	_	ı	0	件
			施工能 力評価 方式	_	_	_	_	_	_	_	0	件
評	価項目·加算,			¢⊞↓≖	ģπ	6# ++					11	件
	総合評価方式	ンエ事種が	别	鋼橋 上部	土木	維持 修繕	-	-	-	-		- 1
	①高度技術提案型	施工体制	確認型	_	-	_	-	-	_	-	0	件
	@ I= 14 TJ	施工体	I型	_	-	_	-	-	_	-	0	件
	②標準型	制確認 型	Ⅱ型	1	-	_	-	-	_	-	1	件
【公告前 】		施工体	従来方式	_	1	9	_	_	_	1	10	件
	③簡易型	制確認型	実績重視方式	_	_	_	_	_	_	_	0	件
			施工能 力評価 方式	_	_	_	_	_	_	_	0	件

# 《 第63回部会 》 【 入札前 (標準型 Ⅱ型)】 技術提案の審査対象工事一覧表

		審							<b>‡</b> л	①施二 評(	工体制										②加算点												3		
		查 対象 工事						参	契約方式	品が質な	-	1)拉	技術提案	<u> </u>			技術提案	内容			2)企業の施工	実績	3)酉	己置予定技	技術者の	能力	4) 5) 施工 企業 管理 のお 体制 術力	6)地均	或精通度·	貢献度			減 点 1) ~	(①施工体制評価	
No.	抽事事出務種工所種		工事名	工事種	ラ グ 工事棋	既要	工事の特性	加資格		一位 保の実効 の の 実効 の の の の の の の の の の の の の の の	(1)	標準型	簡是	易型	1		2		3	-	ア) イ) ウ) = 当 ( ま 企 安優	下	カ) ア) 同種 ピア	イ) ウ) コ	二) 才)	カ) キ <sup>取</sup> 単	<ul><li>ア)ア)ア)</li></ul>	ア) イ の地	) ウ) エ) E 災 河		社みに	')  ケ) 中 地	6) は1 不正又は不正又は不正 の の が : - の が	評価点+の計	備
	事名別	入札前)		種別	7			日通日		地元企業活用促发	<b>合計</b> )	性能機能向上	工程管理 品質管理	上の課題に関する技術的所見	  上記慮すべき事項   内容	加算点	内容	加算点	内容	加算点	当該工種の工事成績優秀企業認定制度(GC制度)の表彰(GC制度)の表彰	詩表彰	<b>硅工事の施工実績規模</b> アリング	同種工事の工事成績優秀建設技術者表彰/	継続教育学習(CPD)の取同種工事の施工実績規模	取得資格の経験の経験	舗装施工管理技術者	が関地域内における本支店営業所の有無	災害活動実績河川・道路維持工事実績	地元の新卒者の雇用	会保障制度への加入	企業擁護育成への以活用促進型	1) (合計) (合計) (合計) (	合計 】	考
		第							4	型型		的所	/	免注者							清請				取り			1業 所	-	績	1	組	% 又		
1	第61回部会 道路	第64回部会第64回部会第64回部会	国道2号城町ī 電線共同溝工	マスファルト舗装 イ	工事延長 電線共同溝工 舗装復旧工 構造物撤去工 仮設工	L=294m L=約130m 一式 一式 一式	市街地での工事で あり、通行する車 両や歩行者への記 慮が必要である。	7 12 1 月月月 月月月月 日日日日	標準型(Ⅱ型) 一般競争	) — 15.0 15.		0	_		電線共同溝 事における一般を車両及びも行るを再るがまます。の通行保に関するが、工計画	- す 5 25.0 ·確	-	-	-	_ 6	5.0 1.0 3.0 1	.0 –		4.0 2.0 1	.0 -	_   -	- 1.0 1.0	1.0 1.0	0 1.0 -	1.0 1.0					
											30.0																						0.0		80.0

### 《第63回部会》 【 公告前 (標準型)】 技術提案の審査対象工事一覧表

		審査						ī	拖工体制 平価点										(	②加算点											3		
		且対象工事					参	契約方式品質確保	本		1)技術提案				技術提案内	容			2) í	企業の施工実績	;	3)配置	置予定技術者の能	能力	4) 施工 管理 体制	5) 企業 の技 術力	地域精通	度・貢献	献度	1	١ .	施工体制	
I I I	事業出		工事名	工事種別	ラ ン エ事概要	工事の特性	加資開品格札	の実	確保の	性	票準型 簡易	/	1		2		3		当	。I 企安優 下	手 同		) ウ) エ) オ) カ					工) 才	) カ) キ) ク : * 社 !	ケ) ケ)	) 5の %「 上文 書!	F <b>存 信</b>	Á
<b>事</b>	名別署	(入札後)		別	7	E	(A) 入札方式 (A) 入札方式	総合評価方式地元企業活用促進型が出て業活用促進型の性	確実性 )	能機能向上	田文・稲滅の性に関する技術的所見れる道で理し、日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	工上の誤題に関する技術的所受注者抽出)	内容	加算点	内容	加算点	内容	加算	I	語表彰 原工事施工団体表彰/ 東本等運慢員請負者表彰/下請 東表彰 の表彰定制度	手持ち工事量同種工事の施工実績規模	アリング種工事の工事成績	安全管理優良技術者表彰を全管理優良技術者表彰	取得資格の経験	<b>きまと哉)を検</b> 舗装施工管理技術者	用な新技術の活用有無	Ř l	川・道路維持工事実績元の新卒者の雇用	会保障制度への加入・ランティア活動の実績	[   <b>在   1</b>	- 1 1 0 次 は	加算点一③減点)	÷
1 ©	福山河川国道道路管理第二課	第65回部会	国道2号長谷橋 鋼上部工事	鋼橋上部	工事延長 3径間連続非合成飯桁橋 14場製作工(鋼材) N=14 大型ゴム支承 N=14 内部塗装 A=約100m 網標架設工 1式 網標架設工 1式 網標架時工 1式 網線足場等設置工 1式 個旅足場等設置工 1式	2 上を図るため、良 2	2 4 4 — 般 3 2 19 競	標準型 〇 — 15.0	15.0	0		_	桁(鋼材)の耐候性、耐食性の向上に関する施工計画	25.0	_	_	_	_	6.0	1.0 3.0 1.0	_   _	<b>— 4.0</b>	3.0 1.0	_		1.0 —		_   -	-   -   -	45	0.00	75.0	

## 《第63回部会》 【 公告前 (簡易型)従来方式 】 技術提案の審査対象工事一覧表

	審						±2	評	工体制価点									②加算点										3	
	查対象工事					参	契 約 方 式	品質確保	本	1	)技術提到	<del>——</del>		技術提案内	容		2	2)企業の施工実績		3)配置予定技	術者の能	4) 施工 管理 体制	5) 企業 の技 術力 6)地域	精通度	▪貢献度		1)	減点	施工体制
抽出工事 担当部署	(入札前)	工事名	工事種別	工事概要	工事の特性	公告日 公告日	i	の実効性	確	1 V V	社会適応性に関する技術的所 工程管理	型 施工上の課題に関する技術的所見(発注者 規定) 「はよいに関する技術的所見(発注者	注上 者配 抽慮 ンペ 加	内容	加算点	3	加算	当《工企安優 下 手	カ同種工事の施工実績規模		カ) 縦続教育学習 (CPD)の取り カ) 取得資格	従 舗 **	ア)アカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカ	災河害川	カ) ホ・ランティア活動の実績	社会保障制度へ	高齢者の雇用の	- C T	【合計】 】 (合計 )
	台	芦田川上流維持 工事		工事延長 芦田川 L=26.5km 工・選・選・国工 1式 除草工 1式 環防養生工 1式 構造物補修工 1式 精造物補修工 1式 植栽維持工 1式 板装維持工 1式 災害対策機械実運転点検工	河川及び河川管 理施設の適切な管 理を実施するため、異常気象に伴 う体制確保の確立 が重要である。	2 2 5 月 月 月 2 23 1 日 日 日	引般 従	O — 15.0 1	5.0 <b>30.0</b>		_   _	- O	緊急時の体制 一 確保について 10.0 の留意点	_	_	-	<b>-</b> 6	.0 1.0 3.0 1.0 1.0	0 -	- 4.0 2.0 1.	0		1.0	1.0 1.0	1.0 -	1.0 -		0.0	64.0
福山河川国道 福山河川国道	第64回部会(事後報告)第63回部会	芦田川中流維持 工事	維持修繕	工事延長 芦田川 L=7.0km 高屋川 L=5.9km 巡視·巡回工 1式 除草工 1式 以車防養生工 1式 構造物補修工 1式 清掃工 1式 植栽維持工 1式 災害対策機械実運転点検工	河川及び河川管 理施設の適切な管 理を実施するた め、異常気象に伴 う体制確保の確立 が重要である。	2 2 3 月月月 2 23 1 日日日	3 月 4 日 一般競争	O — 15.0 1	5.0 <b>30.0</b>			- 0	緊急時の体制 - 確保について 1000 の留意点	_	_	_	<b>—</b> 6	.0 1.0 3.0 1.0 1.0	0 -	- 4.0 2.0 1.	0		1.0	1.0 1.0	0 1.0 -	1.0 -		0.0	64.0
福山河川国道	第64回部会(事後報告)第63回部会	芦田川下流維持工事	維持修繕	工事延長 芦田川 L=9.5km ※視。巡回工 1式 除草工 1式 除草生工 1式 堤防衛格生 1式 清掃二掃工 1式 水面清精工 1式 收害対策機械実運転点検工	河川及び河川管 理施設の適切な管 理を実施するため、異常気象に伴 う体制確保の確立 が重要である。	2 2 3 月月月 2 23 1 日日日	3 月 5 日 一般競争	O — 15.0 1				- 0	緊急時の体制 一 確保について の留意点	-	_	_	<b>—</b> 6	.0 1.0 3.0 1.0 1.0	0 -	- 4.0 2.0 1.	0		1.0	1.0 1.0	0 1.0 -	1.0 -	-	0.0	
福山河川国道 道路管理第二課	第64回部会(事後報告)第63回部会	三原維持工事	維持修繕	除草	道路の円滑な管理 を実施気象に伴う災害発生時や交通事 政事発生時や交通事 政事をが発生した場合における研究が発生した場合の で発生した場合が重要である。	2 2 3 月 月 月 2 23 1 日 日 日	月般 盆	O — 15.0 1	5.0 <b>30.0</b>			- 0	突発事象発生 一時における初 動体制に対す る技術的所見	-	_	_	<b>—</b> 6	.0 1.0 3.0 1.0 1.0	0 –	- 4.0 2.0 1.	0		1.0	1.0 1.0	0 1.0 —	1.0 —	_	0.0	
5 - 道路管理第二課	第64回部会(事後報告)	福山保守工事	維持修繕	工事延長 L=88.7km 舗装維持 1式 除草 1式 清掃 1式 構造物補修 1式 床魚処理 1式	道路の円滑な管理 を実施気象に伴う災 害発生時や交通に 事などの突発が発生した場 合における初動体 制の確立が重要で ある。	2 23 1 日 日 日	3月4日 一般競争	O — 15.0 1				- 0	突発事象発生 一時における初 動体制に対す る技術的所見	-		_	<b>—</b> 6	.0 1.0 3.0 1.0 1.0	0 –	- 4.0 2.0 1.	0 – –		1.0	1.0 1.0	0 1.0 —	1.0 —	_	0.0	

## 《第63回部会》 【 公告前 (簡易型)従来方式 】 技術提案の審査対象工事一覧表

	審						±17	評	工体制価点										②加算点												3		
	査対象工事					参	契約方式	品質確保	<b>エ</b> 本		1)技術提	霍案			技術提案内	P容		2	2)企業の施口	工実績	3	3)配置予定	支術者の創	<b>能力</b>	1) 5) 江 企業 の技 制 術力	6)地域精	通度•貢	貢献度		1)	減点	施工体制	
抽事業担 No. No. 工所種別署	•	工事名	工事種別	工事概要	工事の特性 告	加資格通知日	t t	の実施を	催果り催 <b>会計</b>	標型コスト縮減人	見社工会程滴管	簡 品質管理 脂定) 脂定)	施工上配慮す。	1	2	to	3		当該 工種の 当該 工種の 当該 工種の	下手	カ同種工事の施工	ア)     一)       ウ)     原養建設技術	組継 同 取み	従 第 第	浦 有 6 法 用 4	の地 近 第	災 河 害 川	地本名	社 身 会 体 医 障	テ) 高齢	、口頭: -5%」 ) ~ 7 ) の「文書」か 正又は不誠実な行為等	計型加算点	構
							入札方式 総合評価方式	#	•		2関する技術的所	書する技術的所見(発注者	する技術的听見し、	内容算点	内容	加 算 点	内容	算	工事成績			では、 一般の大手成績 一般の大手成績	学習(CPD)の取り	験 #	施工管理技術者		・道路維持工事実績	4 ア活動の実績	の加入無	者の雇用の有無	し修補: - 1 0 %又	③減点	
道路管理第二課	第66回 第64回 第63回 第63回 第63	国道2号長谷第 4改良工事	一般土木	工事延長 L=約1,300m ブロック積み A=約512m2 重力式擁壁 L=約83m 補強土擁壁 L=約50m 側溝工 L=約1,005m 車道舗装工 A=約1,000m2 区画線工 A=約1,000m2 区画線工 I式	交通量が多い国 道2号での交通規 制を伴う工事であ ることから、交通規 制時における一般 交通への安全対策 が重要である。	4 4 月月月 3 2 19 日日日	一般競争 (従来方式)	) — 15.0 15	3 <b>0.0</b>			- O	) - 通 策	通規制時に ける一般交 への安全対 に対する技 的所見	_		-	— 6	3.0 1.0 3.0	1.0 1.0		- 4.0 2.0	1.0 — —	-     -	1	1.0 1.0 1.	0 1.0	1.0 — -	_   _		0.0	64.0	
7 - 川川 道路 工務課	第66回部会(事後報告)	下木原外整備工 事	維持修繕	工事延長 L=6.8km 除草 A=15,000m2 側溝清掃 L=1,500m AS舗装 A=1,000m2 排水構造物 L=900m	現道周辺での除草 3月時においては、一般交通への安全上1の配慮が重要である。	4 4 月月 2 19 日日日	筒易型(従来方式)	) — 15.0 15				- 0	) - 点	草時における 般交通への配 事項に対する 術的所見	_	_	_	— 6	5.0 1.0 3.0	1.0 1.0	_	- 4.0 2.0	1.0 — —			- 1.0 1.	0 1.0	1.0 — 1.	.0 —	_	0.0		
福山河川国道 工務課	第66回部会(事後報告)	福山地区整備工事	修	工事延長 L=5.8km 除草 A=20,000m2 L=1,500m 立入防止栅 L=600m AS舗装 A=500m2 排水構造物 L=1,000m	現道周辺での除草 時においては、一 般交通への安全上 の配慮が重要であ る。	4 4 月 月 2 20 I 日 日	筒易型(従来方式)	) — 15.0 15				- O	) - 点	草時における 般交通への配 事項に対する 術的所見	_	_	-	— 6	3.0 1.0 3.0	1.0 1.0	_	- 4.0 2.0	1.0 — —			- 1.0 1.	0 1.0	1.0 — 1.	.0 —	_	0.0		
9 - 新直轄 G	第66回部会(事後報告)	尾道·松江自動 車道世羅外整備 工事	維持修繕	工事延長 L=約23km 道路土工 1式 舗装工 A=約500m2 排水構造物工 L=約400m 防護柵工 L=約500m 道路付属物設置工 1式 除草工 A=約25,000m2	現道周辺での除草 時においては、一 般交通への安全上 の配慮が重要であ る。	4 4 月月月 2 23 日日日	一般競争 (従来方式)	) — 15.0 18	3 <b>0.0</b>			- 0		草時における 般交通への配 事項に対する 術的所見	_	_	-	— 6	5.0 1.0 3.0	1.0 1.0	_	- 4.0 2.0	1.0 — —			- 1.0 1.	0 1.0	1.0 — 1.	.0 —		0.0	64.0	
10 - 新直轄 G	第66回部会(事後報告)	尾道·松江自動 車道甲奴外整備 工事	維持修繕	工事延長 L=約10km 道路土工 1式 舗装工 A=約1,000m2 排水構造物工 L=約500m 防護柵工 L=約300m 道路付属物設置工 1式 除草工 A=約20,000m2	現道周辺での除草 3 時においては、一般交通への安全上 0 配慮が重要である。	4 4 月月 2 24 日日日	一般競争 (従来方式)	) — 15.0 18	30.0			- O		草時における 般交通への配 事項に対する 術的所見	_	_	_	— 6	3.0	1.0 1.0	_	- 4.0 2.0	1.0 — —		_   _	- 1.0 1.	0 1.0	1.0 — 1.	.0 —		0.0		

<b>《</b>	第63回 》審査対象	<b>象業務件数(全体</b>	;)						4 4	件
技	術提案の審査								^	<i>I</i> #
	方式/業務種別			_	_	_	_	_	0	件
		公募型			_	_	_		0	件
【特定	①プロポーザル方式	簡易公募型	総合評価型	_	-	_	_	_	0	件
·入札前		標準型		_	ı	_	_	_	0	件
		発注者支援	1:2		_				0	件
		公物管理 等	1:1	_		_	_	_	0	件
	 ②総合評価落札方	Λ ± πι	標準型	_		_	_	_	0	件
	②総合評価落札方 式	公募型	簡易型	_	_	_	_	_	0	件
		65 D A # TIL	標準型	_	_	_	_	_	0	件
		簡易公募型	簡易型	_	-	_	_	_	0	件
評	価項目・加算点の	)審査	<u> </u>						_	111
	方式/業務種別			土建コン	補償コン		_	_	4	件
		公募型			_	_	_	_	0	件
【公示	①プロポーザル方式	簡易公募型	総合評価型	_	1	_	_	_	0	件
•		標準型		1		_	_	_	1	件
依頼前		発注者支援	1:2	_	_	_	_	_	0	件
刖		公物管理 等	1:1	-	_	_	_	_	0	件
	②総合評価落札方	八 芭 판II	標準型	_	_	_	_	_	0	件
	式	公募型	簡易型	_	_	_	_	_	0	件
		<b>佐日八井</b> 型	標準型	1	_	_	_	_	1	件
		簡易公募型	簡易型	1	1	_	_	_	2	件

# 《第63回部会》【審查対象業務一覧(公示・提出依頼前)】

															選	定(指名	名)段階評	栖																特定(	(入札)段階							T
										参	加表明者	の経験及	び能力		予定管理	里技術者 カ	皆の経験2 力	及び能	予定照査技術 験及び能	者の経力	業務実施 体制	Ē		管理	技術者		予定技		照査技	支術者	7	実施: ・・・実 そ工実施					評価テーマ	7			業 務 コ	
	由事	事:	公示	\$ \$ 定	業			公示特定	, D/PJ		資格・実績は		成績・表彰		資格・実績	反 彩 · 表章	· 17		資格·実績等		業務 実施 体			資格・実績	成績 · 表	1	格 · 実	<del>成績</del> - 表	資格・実績	成 績 · 表		の程施方他表フ針		全体	評価テーマ①			評価	テーマ②		ストの妥当	
No	事務所名	業 種 別	当部署 提出依頼前	業務名 (表現前 (表現)	務種別	業務概要		提出依頼	達方式	技術登録部門	迅速性	履行保証力	選法性 選法性	1	技術者資格等	<b>業務執行技術力</b>	等	(小計)	技術者資格 業務執行技術力 業務執行技術力	·	制の妥当性	【合計】	•	等	業務執行技術力 (従事期間)			業務執行技術力(従事期間)	技術者資格等地域精通度	<ul><li>業務執行技術力(従事期間)</li><li>業務執行技術力(従事期間)</li></ul>	計	業務理解度	<b>小計</b> )	テーマ間の整合性	内容	り 実 選 性 性	独創性(小計)	内容	的確性性性性	(小計)	性業務規模と大きく乖離が有る場合は非特定	備考
1	福山河川国道	河川	調査設計第一課第63回部会	3   5   十成24千及戶山川   回 水辺現地調査(底   計   生動物)業務		1)計画準備 2)事前調査 3)現地調査計画策定 4)3取地調査 5)室内分析 6)調査成果のとりまとめ 7)報告書作成	111式式式式式111111111111111111111111111111	2 4 月 月 14 4 日 日	総合評価落札方式(簡易公募型) 簡易型	5 10	0		- 35 -	50	5 10	— 35		50	-   -   <b>-</b>		- 0	10		11 -	15 -						30	12 12 6	30	-			-	-		0 0	- 60	0
2	福山河川国道	道路	調査設計第二課第63回部会	馬第 566 55木原道路自然環境 回調查検討業務 高部	土木関係建設コンサルタント	1)計画準備 2)現地踏査 3)規測 4規測 5)報告書作成	1式 1式式 1式式 1式 1式	2 4 月 月 23 2 日 日	標準プロポーザル方式総合評価型															6 -	13	!			1 1 -	2		10 10 5		フ· 会房 官	木原道路建設によ る希少猛禽類への 影響予測に対する 留意点	6 24	50	-		0 50	-	00
3	福山河川国道	河 川 :	河川管理課 第63回部会	第第6655 芦田川用水取水剂回回設検討外業務。	土木関係建設コンサルタ	1期度有1回 2)現地路查及び資料整理(鳴谷式 3)用水流況調査(鴫谷用水)式 4)河川流況調査(鴫谷用水)式 5)取水量の算定(鴫谷用水)式 6)取水代替施設の詳細設計(鴫 3)以水代替施設の詳細設計(鴫 3)以水代替施設の詳細設計(鴫 3)以 5)以本条件の整理(古市用水)式 8)用水流況調査(古市用水)式 8)日水流況調査(古市用水) 31、9)古市用水樋管の取水能力調査	1 1 1 1 (A谷用水) 1 1	2 月 月 3 日 日	総合評価落札方式(簡易公募	5 10	) – –		- 35 -	_	5 10	- 35					-		1	6 -	10 -				1 1 -	1		7 8 3		-     1청	用水取水代替施設 を検討する上での 1: 着目点について	2 10		-		0 30	-	
					k   3	式 (10)土壤調査(古市用水) 11)淨等反域の理地談泰(太市日			型)					50				50		0	0	10	00								20		18	-			22			0 22	60	<u>)</u>

# 《第63回部会》【審查対象業務一覧(公示・提出依頼前)】

													選	定(指名	名)段階評価														特	特定(入札)段階	皆								
										参加表明者	の経験及び	び能力	予定主任	壬担当者 ナ	者の経験及び カ	能 予定照	査技術者の 及び能力	の経 業績	务実施 本制	_	±4	任担当者	予定技 担当技術者		照査技術	法	-	実施方針・・実	+				評価テ-	ーマ				务	
No	抽事務	事業業	公示・提出依頼:	\$ ≘ 業務名	業務種	業務概要		公示特定	調達方式	資格· 実績等		成績・表彰	資格· 実績等		・表彰等	実 績 等	成績・表彰	業務実施体制の		7	資格·実績等	成績・表彰	資格・ 実績	成績 ・表彰	資格・実績	成績·表彰	の他	工実施 程施フロー	全体	τ.	評価テーマ	₹①			評価テー	₹②	フト の 翌 当	コストの妥当生	備考
	務 名	別	は依頼前	i,	別		1. 作	是出衣頃		支	優秀な技術者の存在	成果の確実性 成果の確実性	技術者資格等		業務執行技術力(従事期間) 専任性	技術者資格	術	( <b>小計</b> 妥当性	(小 計 )	【合計】	技術者資格等 業務執行技術力	専任性 業務執行技術力(従事期間)		業務執行技術力(従事期間)   日本年間   日本日本年間   日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日	支	業務執行技術力(従事期間)	(小計)	実施手順	(小計)	<del>  </del>	内容	的確性 性	独創性(小計)	Д	N容	的確性 独創性		規 模 と 大	
4	福山河川国道	п	第63回部会	P	ショウ ト 10	用地測量 建物調查·算定 木造建物A 建物調查·算定 木造建物C 工作物調查·算定 年 定 任宅敷地工作物調查·算定 任宅敷地工作物調查·算定 土場等影工工作物調查·算定 独立工作 拉性末調查·算定 坝基D 侧连侧查,算定 一般住第	4,190㎡   F 100㎡ 3世帯	2月3日 4月3日 4月3日 6 8 6 評価落札方式(簡易公募型)	簡 易 1 型	0 30 10 10	5		10 20	5 -	35		-   -	-	0	100	10 20	5 – –	 				5 <b>35</b>	15 5	25 (		-		-		_		-	- 60	
																				100									20										